

年 組 名前:

優秀賞 カノエサル (富士吉田市)



富士山信仰や御師の文化を伝えるために奮闘する秋山真一さん(左)と勝俣俊二さん ー富士吉田市上吉田

御師文化の保護、発信に奮闘

第15回地域再生大賞

優秀賞に選ばれた富士吉田市の一般社団法人「カノエサル」。上吉田地区の御師「菊谷坊」18代目当主秋山真一さん(36)が代表理事を務め、地区内でゲストハウスを営む専務理事の勝俣俊二さん(40)と、富士山信仰や御師文化の保護と発信に取り組む。

2022年5月に発足。同年の「吉田の火祭り」で、御師住宅の細道「タツミチ」にろうそくを並べ、ともに最初の事業で、来場者に御師住宅の神聖さを体感してもらおうと、毎年実施している。23年からは県富士山科学研究所と連携し、産官学の富士山に関わる人を集めたワークショップを展開。増える空き家を改修し、宿泊施設などに再生する事業も手がける。富士山信仰を伝える施設に登録有形文化財の申請を呼びかける活動にも積極的だ。富士講信者らがかつて、一路山頂を目指した麓からの吉田口登山道の再整備事業も担う。「登山」から「登拝」へ。関係機関と手を組みながら、かつて富士講信者が行き交った上吉田地区を中心に富士山に根差した御師町の再興に力を尽くす。

選考委員で、日本総合研究所上席主任研究員の藤波匠さんは「地域資源の魅力は十分。自ら地域を盛り上げる役割だけでなく、移住者と地元出身者の連携や、移住者の収入源確保の手助けを担うなど、多様な活躍がみられる」と評価。委員らは「発展性の期待大」とした。

(2025 年 1 月 26 日付 山梨日日新聞 17 面)

問1

富士吉田市の一般社団法人は、何の発信に取り組んでいますか。

.....

問2

選考委員の藤波さんは、どのような活動を評価したと話していますか。

.....

.....

.....

問3

あなたの住んでいる地域で、昔からの歴史ある文化など、守りたいものを書いてください。

.....

.....